

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年5月19日(2011.5.19)

【公表番号】特表2010-524285(P2010-524285A)

【公表日】平成22年7月15日(2010.7.15)

【年通号数】公開・登録公報2010-028

【出願番号】特願2010-500228(P2010-500228)

【国際特許分類】

H 04 N	7/173	(2011.01)
H 04 W	4/06	(2009.01)
H 04 W	28/04	(2009.01)
H 04 H	60/12	(2008.01)
H 04 H	60/85	(2008.01)
G 06 F	13/00	(2006.01)

【F I】

H 04 N	7/173	6 3 0
H 04 Q	7/00	1 2 6
H 04 Q	7/00	2 6 3
H 04 H	60/12	
H 04 H	60/85	
G 06 F	13/00	5 2 0 R

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月30日(2011.3.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの端末と複数の回復サーバとが少なくとも1つのファイルサーバからプッシュモードで配信される少なくとも1つのファイル配信セッションを受信するシステムにおいて、複数の回復サーバの中から回復サーバを選択する回復制御装置での方法であって、

前記回復制御装置において、

前記少なくとも1つのファイル配信セッションのパケットを回復する要求を前記少なくとも1つの端末から受信するステップと、

回復サーバが前記パケットを回復できるか否かを識別するために前記回復サーバにポーリングするステップと、

回復サーバが前記パケットを回復できる場合、前記回復サーバのアドレスを前記少なくとも1つの端末に示すステップ又は前記要求を前記回復サーバに転送するステップとを有する方法。

【請求項2】

1つより多くの回復サーバと少なくとも1つの端末とが少なくとも1つのファイルサーバからプッシュモードで配信される少なくとも1つのファイル配信セッションを受信するシステムにおいて、1つより多くの回復サーバ及び少なくとも1つの端末と通信する通信手段と、

前記少なくとも1つの端末から回復要求を受信したときに、回復サーバが前記パケット

を回復できるか否かを識別するために前記回復サーバにポーリングし、前記回復サーバを選択する選択手段と、

前記回復サーバのアドレスを前記少なくとも1つの端末に示す又は前記要求を前記回復サーバに転送するリダイレクト手段と

を有する回復制御装置。